政治学博士(Ph.D)

川口市議会議員

いかり康雄（やすお）

今の川口を変える 将来の川口を創る

政策力で!

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

本当に「選ばれる」まちを目指して

再開発や新規道路建設など「ハード面」重視から、福祉、教育、子育てなど「ソフト面」重視への政策順位の転換でより住みやすいまちの実現を目指します。

1 教育費、水道料金の減免で生活支援・子育て支援

水道料金基本料金の無料化、給食費の全面無償化、子ども医療費無償の年齢拡大し、各家庭の実質的所得を増やし、「子育てのまち川口」を目指します※。支出増は、再開発などハード面の事業を見直すことで財源を捻出することが可能です。

※子どもがいない家庭で約２万2,000円/年、２人の子どもがいる家庭で約８～10万円/年の支出減。

2 埼玉高速鉄道の運賃値下げを

運賃値下げを求めています。これによって、埼玉高速鉄道沿線の利便性が向上し沿線が活性化します。また京浜東北線を利用して通勤・通学している市民が埼玉高速鉄道を利用することになり、京浜東北線の混雑緩和につながります。

3 全市バランスがとれた政策を

過度に偏った投資により人が集まり「賑わいがある」地域と人が集まらず「賑わいがない」地域の二極化が進んでしまいます。これでは「選ばれる」まちにはなりません。市内すべての地域の活気を守ります。

頒布責任者：戸井遼一　埼玉県川口市芝2-5-24　　印刷所：関東図書株式会社　埼玉県さいたま市南区別所3-1-10